

※ 卓 話 ヲヴォルゴグラッド紀行々より 外山定男君

芸大で英文学を専攻しているので、毎年多数の「テキスト」候補が送られて来ます。新年度の候補書中で、Alan Silito (作家 1928年生) の「Road to Volgograd」が面白かつたので、邦訳して断片的に御紹介します。ヴォルゴグラッドとは元のスターリングラードのことでした。

「土曜日の晩だつた。アブラゾフ劇場内の無階級のふん囲気は私の未経験のことだつた。客の大半は30才以下で、店や、工場や、事務所から来た顔、社会的には均等な顔で美しい劇場に坐つていた。劇はハリウツドの諷刺劇で、面白かつたが大したことはなかつた。」

「ロシア人にとってクレームリンは曾ては聖なる場所で、諺にモスコウにはクレームリンを除いては何物もなく、クレームリンの上には天があるのみ、とあつたが、今日では天を赤い旗と言ひ換ふるべきであろう。」

「1人の男が舗道に坐つていた。相当酔つていて寝転がろうとする。数人の人が起きて家に帰るようすゝめていた。彼は叫ぶ。はをしてくれ、俺を1人にしてくれ!と。その声の調子は、私には悲痛な闘争と感じた。」

「4人の芸術家に質問しました。もし私がヴォルゴグラッドの若い作家であるとしたら、最初に書物を出版したい時にどうするのかと。答は次のようであつた。通例は先ず地方の作家協会に持つてゆく。彼等は作品を読んでから討論会に私を招く。助言と批判が与えられ、良いとなればその地方の出版局に推薦してくれる。出版局の代表は新作品の評議会に出席し、気に入ればすぐ作家と出版契約を結ぶ。報酬は主題や作品の性質等で決められるが、作家が気に入らなければ他の出版者に行けばよい。又出版業者は1冊の小売値段のある%を著作家ユニオンに寄附する。この金は著作者達のための旅行資金、研究資金、憩いの場所、病氣等の場合の補償金等になる。」

「バイカル湖わきのイルクーツク附近には9つの都会が出来ていて、そのあるものは既に10万人以上の人間が住んでいる。」

「カール・ベンジャミン。彼は腕の良い職人で、運転手、機械工、溶接工、電気工等色々出来、それだけの俸給を貰う。生活は快適である。彼はシベリアに前進基地を造つた。そこでは人間はまだ根を持つていないが、孤立したダム、学校、討論するグループ、飛行機小屋のブロック等は忍耐の二字につきるように思われた。」

私が曾つて旅行した時とは違つて、どんどん都会が出来、飛行機で往き来しているとは驚きです。シベリアは変りつつあると思ひました。

※ 次回(3月30日)のプログラム

会員卓話 ヲ10年後のテレビ々 西村秀則君



The Weekly Report of Hakodate North R.C.

通算才100号

1965~1966-3-23

函館北ロータリークラブ

第90回例会

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

1230~1330

- ※ 司 会 遠藤会長 ※ 斉 唱 「手に手つないで」
 ※ ゲ ス ト ブラザー・オーラス氏 (函館ラ・サール高等学校長)
 ※ ビジター 長谷川権九郎君他9名 (函館) 出村喜作君他7名 (函館東)
 ※ 会 長 挨拶

3月20日を含む1週間は「世界理解週間」です。我々の生活で最も難しいのが対人関係で、殊に人種が異なれば理解が困難です。最近の世界情勢からみてもこの週間の意義は大きい。先輩のあるガバナーは「我々は現在生きてゆくことだけでも大変なのに、まして他人を理解することはなお大変である。複雑な世界が理解し合うためには、相手の身になつて考え努力することが理解の手段である。」と申しました。ロータリーの綱領の中にも同様の意味のことが載っています。諺に「他人の靴を履いてみるまではその人の批判をしてはいけない」とあり、又、ゲーテは母国のことを「ドイツは正すことを知つているが助力することを知らない。」と評しましたが、正にその通りです。

我々のクラブも今までは内部にばかり眼をむけてきましたが、今後は外部にも眼をむけるべき時に来ていると思ひます。

※ 幹 事 報 告

今夜クラブ・アツセンブリーを行ないますので、全員御出席を願います。

※ 卓 話 「最近ノカナダ」 ブラザー・オーラス氏

今週ハ「世界理解週間」ニ当タリマスガ、今ハ世界ノ中ニソソナニ理解ガ無イヨウデス。色々問題ガアリマス。ソレハ理解シナイカラ、協力ガ無イカラ起コルノデス。私ノ兄弟ハ14人デ;小サイ時ハヨク喧嘩ヲシマシタ。ソソナ時母ハ、イツモ理由を聞カナイデ、イケナイト叱リマシタ。今ハ世界モ、自分カラ喧嘩ヲ始メタノデハナイト思ツテイルヨウデス。

「バイブル」ノ中ニ、「望ンデイルコトヲ他人ニセヨ。望マシクナイコトヲ他人ニスルナ」トアリマス。ツウスレバ他人ヲ良ク理解出来テ親シクナルデショウ。「ラ・サール」ノ「モットー」ハ「Family spirit」デス。オ互イニ協力シ許スコト、コレヲ校内バカリデナク、全世界ニ及ボサナケレバナリマセン。

私ハ1年前、12月カラ2月ニ休暇ヲツツテ「カナダ」ニ帰リマシタ。今日ハソノコトヲ少シ話シマス。「カナダ」ト「アメリカ」ハ違イマス。人口ガ違イマス。「カナダ」ニハフランス系ノ人ト、イギリス系ノ人ガイマス。東ノケ

ベック州ハフランス語、真ン中ト西ノ方ハ英語デス。フランス系ノ人デモ英語ヲ習ワネバナリマセン。「モンリオール」ノ大キナ店デハ、英語トフランス語ガ出来ナケレバ雇イマセン。

私ハ日本ニ来ル時、1年半位日本語ヲ勉強シマシタ。始メハ鹿児島ニ行キマシタガ、習ツタ日本語ハ駄目デシタ。ソレハ、生徒同志ノ話ヤ、職員会議デハタクサン鹿児島弁ガ出ルノデワカリマセン。函館ニ来テ、東京ト同ジデ良カッタデス。私ハ段々日本語ガウマクナルデシヨウ。

「カナダ」デハ色々 change ガアリマシタ。道路ハ毎年ナオンテイルノデ、函館ニ較ベテ大分良イデス。予算ノ関係モアルデシヨウ。雪ハ同ジデス。

昨年9月カラ教育ノ change モアリマシタ。例エバ小学校ノ前ニ幼稚園ガ2年間アリ、昔ハ試験ニパススレバ小学校2年ニ編入出来タガ、今度ハ駄目ニナリマシタ。又昔ハ何回デモ落オンマシタガ、今ハ3年間ハ落オセズ、3年目毎ニ落オシマス。次ニケベック州デハ、小学校9年デアツタノガ7.8年ハ中学トナリ、9~11年ガ高校デ、12.13.年ガ institute、14~17年ガ大学デス。学校ニハ公立ト私立ガアリ、カトリックト新教ノ別ガアリマス。宗教ノ無い学校デハ道德教育ヲシマス。ソレカラ高校ノ授業ガ専門ニナツタノデ、専門ノ先生ガ足リナイノデ固ツテイマス。

3月ノ「カナダ」デハ「メープル・シュガー」ヲトリマス。紅葉カラトル水デ、スープ様ノモノヲツクリ、卵ヲ入レ、パンデ食べマス。少シ焼クトシロップ様ニナリ、モツト焼クトシュガーニナリ、美味シイモノデス。

「カナダ」ノオ正月ニハ「フランス」ノ習慣ガ残ツテイマシタ。オ正月ノ朝ハ家族ミンナガヒザマツキ、オ父サンカラ祝福ヲ受ケテカラ食事ヲシマス。昼ハオジイサンノトコロニ行キ、ソレカラ「パーティ」ラヤリマス。夜9時過ギカラ翌朝マデヤルノデス。私ハ日本ノ「レコード」ヲ持ツテ行ツタノデ珍シガラレマシタ。又従兄弟ガ私ノ日本製ノ時計ヲ見テ慾シガツタノデ交換シマシタ。セイコー社ノ8千円位ノ時計デ、ムコウノハ75ドル位ノ英国製品デシタガ、函館ニ来タラスグ駄目ニナリマシタ。

「カナダ」ノ人ハ日本ノモノヲ慾シガリマス。安イコトト、戦争前ノハヨクコワレタラシイガ、今ハ良イモノニナリ感心シテイマス。今度「カナダ」ニ行ク時ハ時計ヲ10コ位持ツテユキマス。

モン皆様ガロータリアントシテ、又ハ個人トシテ「カナダ」ニ行カレタラ、私ノ家ニ泊ルコトガ出来マス。キツト楽シイデシヨウ。

※ 出席報告

先週ノ確定出席率 79.31%



The Weekly Report of Hakodate North R.C.

通算第102号

1965~1966-3-30

函館北ロータリークラブ

第91回例会

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

12.30~13.30

本日のプログラム

卓話 ♪ 南千島について ♪ 函館R.C. 原 忠雄氏

- ※ 司会 遠藤会長 ※ 斉唱 奉仕の理想
※ ビジター 曾田玄陽君(森 牧畜) 谷 義一君(森電気工事)
菅谷敬三君他9名(函館) 齋藤誠太郎君他9名(函館東)

※ 幹事報告

1. 350地区ガバナー・ノミニー岡田正雄氏より会長宛に、デンバー大会出席に際しての挨拶状をいただきました。
2. 先週のアツセンブリで、当クラブの例会には自由な服装で出席してよろしいと決定しました。(会報101号参照)
3. 室蘭東R.C. 新年度役員は、会長市来伸代氏、幹事川瀬敏治氏
4. 西尾音内(にしもない)R.C.(秋田県)2月12日国際R.C.に正式加盟、例会日毎週水曜 12時30分より、場所「丸谷」

※ 卓話 "肉牛について"

曾田シャロレー牧場長 曾田玄陽氏(森R.C.)

ヨーロッパの会議に出席するため、明後日日本を出発するところです。日本人は、牛肉は神戸、松坂、近江牛が世界一だと思つてゐるが、必ずしもそうではなく、後で述べますが日本人の食べ方に問題があるのです。現在の家畜としての牛は、野牛(ヤク、水牛、バフアロー等多数)が慣らされたものです。我が国には先ずヤクの変種が入つて来て農民に使われ、次いで百濟から朝鮮牛が入つて来ました。後醍醐天皇の頃には牛肉の壺詰めがあり、又鳥羽上皇はバター、チーズを好まれたとあります。明治以後は主に英国系の牛が輸入されました。今日の神戸、松坂、近江牛、北海道のホルスタイン等は各国の牛の交配によつて出来た近代和牛です。

牛は長い間物を運んだり、畑を耕すのに使われて来ました。実は神戸、松坂牛等も使役の牛でした。尻が大きく、乳房が大きいのは邪魔になり、屠殺されて、肉の少ない牛が残りました。従つて良い肉牛にするには、1年位良い飼料